

2020年3月4日

日本アイ・ビー・エム株式会社
SAP ジャパン株式会社
株式会社野村総合研究所
トラスコ中山株式会社

DX（デジタルトランスフォーメーション）支援に向け SAP S/4HANA®を活用して トラスコ中山の基幹システムを刷新

日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 明夫、以下 日本 IBM）、SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田 譲、以下 SAP ジャパン）、株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：此本 臣吾、以下 NRI）は、機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社（東京本社：東京都港区、代表取締役社長：中山 哲也、以下トラスコ中山）の基幹システムをリニューアルしました。

新基幹システム「パラダイス3」は、SAP ジャパンの最新 ERP である SAP S/4HANA®（エスエーピー・エスフォーハナ）を採用し、日本 IBM がプロジェクトを推進しました。また NRI は、営業・物流業務を支援する SAP HANA®を活用したリアルタイム情報基盤(SORA2)を機能拡張しました。この新基幹システムによって、トラスコ中山はデジタル技術を活用した業務革新（DX：デジタルトランスフォーメーション）を推進します。

■プロジェクト実現までの流れ

トラスコ中山は、従来のシステムがサポート期限を迎える事を機に、基幹システムと情報分析システムのリニューアルを 2017 年 12 月に計画しました。この計画の中で、システムの単純な入替だけでなく、お客様の利便性向上と事業成長に向けたサービス強化を目指して、業務改革プロジェクトも並行して進めることを決定しました。

しかし、新しい技術への取り組みと、業務改革を同時に進めることは多くのリスクが伴い、計画通りに進まない可能性があったため、日本 IBM、SAP ジャパン、NRI を主体としたチームを作り、4社でプロジェクトを推進しました。

■プロジェクト課題と各社のソリューション

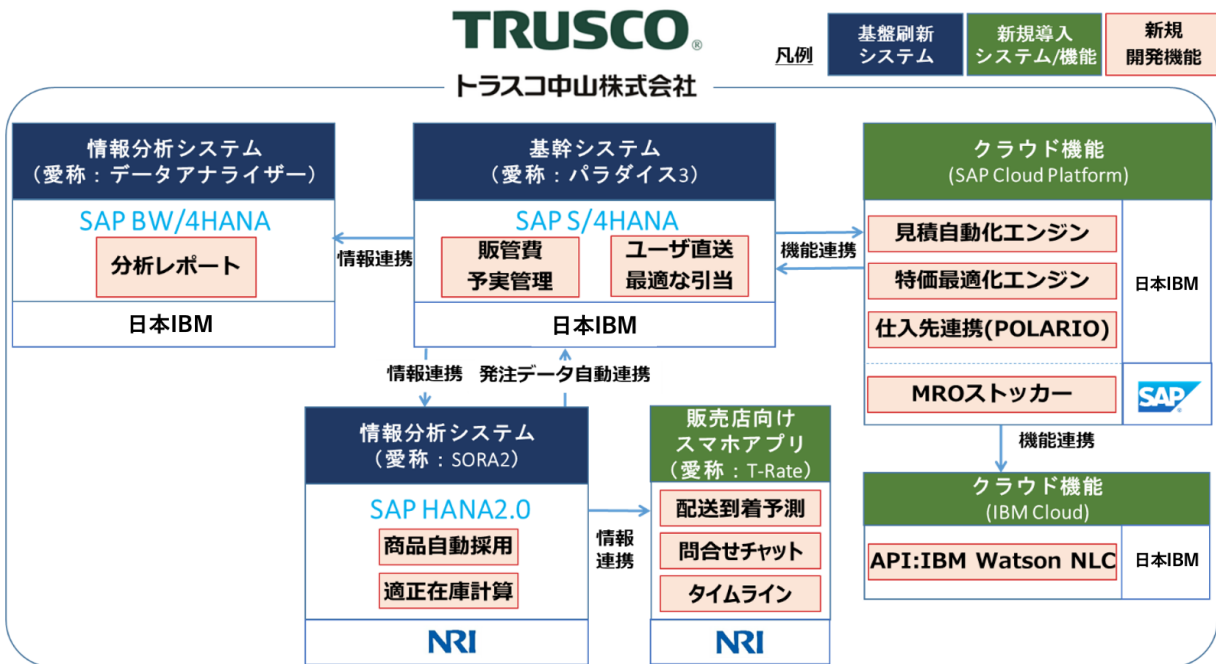
日本 IBM はプライムパートナーとして、コンサルティングから、要件定義、システム構築まで一貫して支援し、グローバルや国内で培ってきたコンサルタントの知見、プロジェクトマネジメントの実績、技術検証のスキルを生かして高品質なシステムの構築を支援しました。具体的には、「IBM Impact Assessment for SAP S/4HANA」を活用して影響分析、計画立案の精緻化を実施しました。基幹システムおよび分析システムについては、それぞれ SAP S/4HANA と SAP BW/4HANA へ最新化を行い、次世代に対応できるプラットフォームへと刷新しました。また、SAP Cloud Platform を活用した業務の高度化・自動化についても、クラウド開発エキスパートチームを活用しました。さらに、DX を推進する IT 基盤として SAP Cloud Platform と IBM Cloud を連携させ、ハイブリッドクラウド・システムを構築しました。見積りのコメント分析に自然言語処理を行う AI の「IBM Watson Natural Language Classifier」を採用し、見積り自動化における迅速な回答を支援するために活用しました。

SAP ジャパンは、ビジネス改革実現を支える各種ソフトウェアを提供しました。中心となる ERP 基盤を SAP S/4HANA およびデータウェアシステム SAP® BW4/HANA にリニューアル。ソリューション拡張や AI 等の先端テクノロジーを活用した新機能および社外連携機能については、インテリジェント PaaS である SAP Cloud Platform 上にて開発。さらに、営業・物流業務を支援する SAP HANA を活用したリアルタイム情報基盤 (SORA) も機能拡張されました。また、サポートサービス「premium engagement」および「カスタマーケアプログラム」、「戦略的パートナー連携支援」の各サービスにより、日本 IBM の SAP S/4HANA 導入および SAP Cloud Platform 活用開発を全面的に支援しました。

NRI は、稼働中のリアルタイム情報基盤(SORA)の機能拡張を行い、販売実績から適正在庫数を計算するロジックの高度化や、売れ筋判定による発注データの自動連携を実現し、「SORA2」として「パラダイス3」との連携を強化しました。また、リアルタイムの価格、在庫情報を連携する API 機能の処理能力向上と最適化により、今後の取引量増大に対応することで、社内外システムとの連携性能を強化しています。さらに、将来を見据えた DX 推進として、販売店向けスマートフォンアプリ「T-Rate (トレイト)」を構築しました。「T-Rate」では販売店とのコミュニケーションをより円滑にするためのチャット、タイムライン機能のほか、GPS による位置情報サービス*を活用した配送状況と到着時刻予測機能を実装しました。

※ KDDIデジタルデザイン株式会社の位置情報サービス「スマロケ」を採用

〔ご参考〕 新機能開発における各社の役割



以上

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> (US)をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。

NRI ロゴは、株式会社野村総合研究所の登録商標です。

TRUSCO ロゴは、トラスコ中山株式会社の登録商標です。

本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標または登録商標です。

本件に関するお問合せ窓口

日本アイ・ビー・エム株式会社 (URL:<https://www.ibm.com/jp-ja/>)

広報：下岡 正子

TEL：03-3808-5120 (広報代表)

E-mail：PRESSREL@jp.ibm.com

SAP ジャパン株式会社 (URL: <http://www.sap.com/japan/>)

広報：鈴木 香里

TEL：03-6737-3880 (部門代表)、080-1007-5933 (直通)

E-mail：kaori.suzuki@sap.com

株式会社野村総合研究所 (URL: <https://www.nri.com/jp/>)

コーポレートコミュニケーション部：谷岡 和香、玉岡 尚基

TEL：03-5877-7100

E-mail：kouhou@nri.co.jp

トラスコ中山株式会社 (URL：<http://www.trusco.co.jp/>)

経営企画部 経営企画・広報 IR 課：片桐 武志、奥山 暢子

TEL 03-3433-9840 (経営企画・広報 IR 課代表)

E-mail：info@trusco.co.jp

情報システム部 IT企画課 本間 靖隆

TEL：03-3433-9879